

報道関係各位

2023年9月19日
株式会社 LIXIL

「住まいから未来へつなぐプロジェクト」と「みんなにキレイをプロジェクト」、2つの支援プロジェクト開始

すべての人びとの生活の質向上に向けて、ハウジングと水まわりの両領域で実施

株式会社 LIXIL（以下 LIXIL）は、子どもを含むすべての人びとの生活の質向上により、SDGs の達成に貢献するため、2023年10月～12月の3か月間、2つのプロジェクト「住まいから未来へつなぐプロジェクト～気候変動の影響を受ける子どもたちのために～」と「みんなにキレイをプロジェクト～世界中にトイレと手洗いを～」を実施します。両プロジェクトによりユニセフ（国連児童基金）への寄付が行われ、支援を必要としている子どもたちのために活用されます。



みんなにキレイを プロジェクト



世界中にトイレと手洗いを

MAKE A
SPLASH

LIXIL
SUPPORTS
unicef

気候変動の影響を受ける 子どもたちのために

住まいから未来へつなぐプロジェクト

LIXIL SUPPORTS unicef

※ユニセフは特定の企業やブランド、製品やサービスを推奨していません。

※写真の人物はユニセフの支援事業による受益者ではありません。

■今回初企画、ハウジング事業による支援プロジェクト

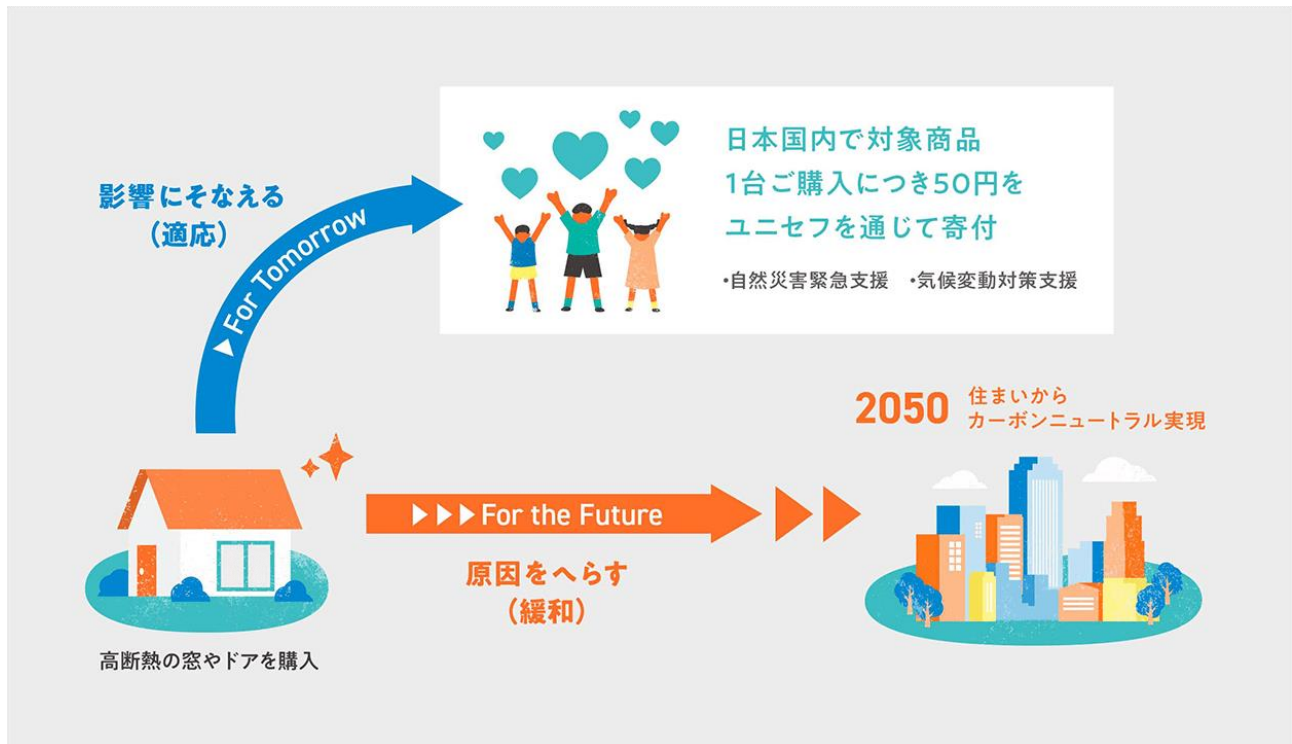
「住まいから未来へつなぐプロジェクト～気候変動の影響を受ける子どもたちのために～」

世界中の誰もが気候変動や気象災害のリスクに備え、必要以上におびえることなく、安心して、豊かで快適な暮らしができるように。LIXIL Housing Technology 事業部では、断熱窓・玄関ドア・外付日よけなど、住まいの断熱化で暖冷房の使用を抑えることによる省エネルギーを促進し、CO₂排出量削減に

貢献しています。そして気候変動の影響を最も受けやすい子どもたちを支援するため、日本国内で対象商品（新築・リフォームの高断熱窓・玄関ドア・外付日よけ）を1台ご購入につき、ユニセフの自然災害緊急支援ならびに気候変動対策支援活動に50円を寄付する「住まいから未来へつなぐプロジェクト～気候変動の影響を受ける子どもたちのために～」を実施します。（上限寄付金額2,000万円）

「住まいから未来へつなぐプロジェクト」:

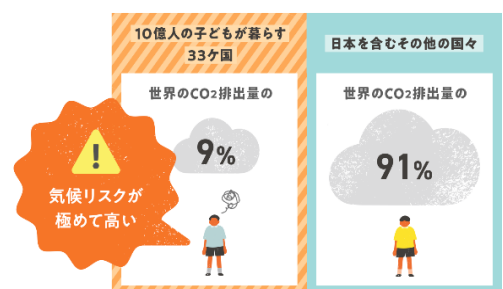
<https://www.lixil.co.jp/minnadesmileecopj/thinkheat/sumamira/>



最も責任のない子どもたちが最も苦しんでいるという現実

現在、世界の子どもの約半分にあたる10億人の子どもが、気候変動のきわめて深刻な影響を受けている上位33ヶ国に暮らしています。気候変動には国境がなく、あらゆる国の課題であるにも関わらず、気候・環境危機のリスクが極めて高いとされる33ヶ国のCO₂排出量は、世界のわずか9%。これらの国々に暮らす地球温暖化の責任のない子どもたちが最も苦しんでいるという現実があります。

出典：ユニセフ報告書『気候危機は子どもの権利の危機』（2021年）



地球温暖化対策の2つのアクション

地球温暖化対策には大きく分けて2つのアクションがあります。1つは“緩和”。気候変動の原因となるCO₂などの温室効果ガスの排出量を「へらす」取り組みです。もう1つは“適応”。すでに現れていたり、将来予測される気候変動の影響に対して、被害を最小限に抑えるために「そなえる」取り組みです。地球温暖化対策には、この2つを両輪で進めることが重要です。



LIXIL では、「住まいから未来へつなぐプロジェクト」を通して、世界中の誰もが気候変動や気象災害のリスクにおびえることなく、安心して豊かで快適な暮らしができるように、住まいから気候変動の影響を最も受けやすい子どもたちと地球環境を守っていく活動に取り組み、SDGs 目標 3、6、13、17 の達成に貢献します。



すべての人に
健康と福祉を



安全な水と
トイレを世界中に



気候変動に
具体的な対策を



パートナーシップで
目標を達成しよう

■今年 2 回目を迎える

「みんなにキレイをプロジェクト～世界中にトイレと手洗いを～」

日本のキレイが世界のキレイに繋がる。水まわりを手掛ける LIXIL Water Technology Japan 事業部では、「みんなにキレイをプロジェクト～世界中にトイレと手洗いを～」を実施します。今年で 2 回目となる本プロジェクトは、対象商品（シャワートイレ一体型、住宅向け壁掛便器、キッチン用タッチレス水栓ナビッシュ、洗面化粧台ナビッシュ）を 1 台ご購入につき 1 ドル相当（1 ドル=135 円で換算）を、LIXIL とユニセフのグローバルパートナーシップ「MAKE A SPLASH!」を通じて寄付し、ケニアのトイレや手洗い習慣を促進するグローバルな衛生環境の改善に貢献します。（上限寄付金額 2,000 万円）

「みんなにキレイをプロジェクト」：

<https://www.lixil.co.jp/corporate/sustainability/minnanikireiwopj/>



2022 年度は、生活者の皆さまやビジネスパートナーの皆さま、多くの皆さまのご協力のもと、総額約 2,380 万円の寄付を実施しました。寄付金は、ケニアにおける基本的な衛生設備の設置、トイレの設置に必要な職業訓練、衛生環境の重要性に関する理解促進のための教育などに使用されます。

寄付金例



20～25ドル

一家に1台トイレを設置
学校に石鹸100個を配布



50～55ドル

17人の生徒に
正しい衛生習慣を教育



90～100ドル

3人の女子生徒が
衛生的なトイレを使用可能に

<参考>

■LIXIL のインパクト戦略と SDGs への貢献

LIXIL では、「世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現」という Purpose（存在意義）の実現を目指して、急速に変化する世界において日々の暮らしと社会にインパクト（良い影響）を生み出す製品やサービスの開発に取り組んでいます。特に、「**グローバルな衛生課題の解決**」「**水の保全と環境保護**」「**多様性の尊重**」の 3 つを優先取り組み分野として、事業活動を通じてさまざまな社会問題の解決を図ることで、SDGs の達成に貢献しています。



グローバルな衛生課題の解決



水の保全と環境保護



多様性の尊重



■LIXIL × SDGs NEXT STAGE とは

2030 年の SDGs 達成に向けた貢献を加速させるため、日本国内のお客さま、ビジネスパートナー、そして次世代を担う子どもたちとともに展開する活動です。LIXIL SDGs アンバサダーの内田篤人さんとともに、SDGs に関する理解や関心、アクションを社会に広めていきます。

公式 HP : <https://www.lixil.co.jp/corporate/sustainability/>

公式 Instagram : https://www.instagram.com/lixil_sdgs/

About LIXIL

LIXIL は、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEM をはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約 55,000 人の従業員を擁し、世界 150 カ国以上で事業を展開する LIXIL は、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で 10 億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社 LIXIL（証券コード: 5938）は、2023 年 3 月期に 1 兆 4,960 億円の連結売上高を計上しています。

LIXIL グローバルサイト : <https://www.lixil.com/jp/>

LIXIL Facebook（グローバル向け） : <https://ja-jp.facebook.com/lixilglobal/>

LIXIL Facebook（日本国内向け） : <https://www.facebook.com/lixilcorporation>